

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	文化交流推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域住民を対象に文化センター等主催で各種講座（社会教育学級）やボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主に様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上させ、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚及び社会的自覚の促進を図る。		
29年度概要	地域住民を対象に文化センター等主催で教養を高める各種講座（社会教育学級）や、ボランティア活動、三世代交流、地域交流行事など様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上し、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚及び社会的自覚の促進を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	地域住民
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民が、教養を高め、技能取得等一定の成果が認められるように各種講座に積極的に参加する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
社会教育学級実施回数	回			571	670	800
ふれあい教室実施回数	回			67	68	56

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	社会教育学級受講者数	人	目標値			5,277	5,277	5,277
			実績値			3,680		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値には届いていないが、一定の継続性のある講座に加え、新たな取組が必要であると思われる。 (目標達成度)							(達成度) 69.7%
								24点
	ふれあい教室受講者数	人	目標値			590	590	590
			実績値			995		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標値には対して、実績値は上回っている。引き続き地域交流等の取組を行っていきたい。 (目標達成度)							(達成度) 168.6%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	8,081	7,856	7,484	8,049
（事業費）	[円]	4,390	4,017	3,558	4,123
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

目標値には届いていないが、一定の継続性のある講座継続しつつ、新たな取組が必要であると思われる。また、地域交流等の場として更なる情報発信が必要であると思われる。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

文化センターを中心とした、各種講座、ボランティア活動、三世代交流、地域交流は、人権意識の普及・高揚には欠かせない場となっているため、事業は継続しつつ、新たな講座の模索や地域を超えての連携など、交流の輪を広げて行くことを検討する。